



北小の風



大津町立大津北小学校
学校だより 第11号
令和7年10月15日(水)
文責:校長 上田 玲子

○校訓:よく学び やさしい心と強い体 額に汗する北っ子

○学校教育目標 「夢に向かって挑戦し ともに高め合う児童の育成」

明日から後期スタート！！

明日(10/16)から後期が始まります。次のステップに向かっての挑戦が再び始まります。後期も何卒よろしくお願ひします。

始業式で子どもたちに話す内容をお知らせします。

1 「本気」の詩(坂村真民氏 作)から

本気になると

世界が変わってくる

自分が変わってくる

変わってこなかったら

まだ本気になっていない証拠だ

…(略)



人間として生まれてきた私たちには大きな可能性が秘められています。可能性を実現できるのは全て自分の心次第。「本気」を出して物事に取り組み、苦手も克服できます。「楽しい・つまらない・めんどくさい」と決めつけて取りかかる前に「本気」を出して挑戦していきましょう。

2 自己肯定感の話

前期が終わるときに、皆さんにアンケートをとった結果を見せます。(→右上参照)

どんなことを感じますか？

この自己肯定感は勉強やスポーツ、友達づくりなど全てに関係のある力です。一言で言えば「自信(芯)」とも言えます。この自己肯定感を伸ばせば、困難に出会ったときに、乗り越えられる力となり、「本気」を出しやすくなります。

さあ、後期です。今まで後ろ向きだったこと、取り組むのを避けてきたことに対して、自信をもって本気を出して楽しんでみましょう。

3月を迎える頃には、何をしても自然と楽しめる毎日になっていること間違いなしです。



自己肯定感アンケート結果

左下で述べたとおり、自己肯定感は今までの経験や影響を受けた周りの環境などで培われた非認知能力の一つとなります。結果を受けて、家庭での子どもに対する関わり方の一つのヒントにしていいただければと思います。学校でも生かしていきます。

自己肯定感	項目	1・2年	3・4年	5・6年
自尊感情	①自分のことが好き(すきなところがいえる)	92%	85%	80%
	②自分に「いいね!」といえる	77%	85%	90%
自己安堵感	③間違いを気にせず手をあげることができる	100%	50%	60%
	④人と違う意見でも意見を言える	92%	65%	70%
自己効力感	⑤失敗しても何回もチャレンジできる	92%	70%	70%
	⑥何ごとにもやる気をもって取り組める	92%	75%	100%
自己信頼感	⑦将来の夢がある	77%	90%	90%
	⑧自分の意見をまわりに伝えられる	100%	55%	80%
自己決定感	⑨自分から問題をやることできる	100%	60%	90%
	⑩わからないことを素直に聞ける	85%	55%	90%
自己有用感	⑪困っている友達がいたら声をかける	92%	85%	100%
	⑫ありがとうといわれるとうれしい	100%	90%	100%

『こどもの権利 四つの原則』と大津町こども計画について

『こどもの権利 四つの原則』について(ユニセフ協会「子どもの権利条約」より)

- ①命が守られ、成長できること
- ②子どもにとって最もよいこと
- ③こどもの意見が大切にされること
- ④差別がないこと



この四つの原則を元に、こども家庭庁が全てのこどもや若者が幸せな生活ができる社会を実現するために「こども基本法」がつけられました。(詳しくは、このQRコードを→)



大津町もこのこども基本法を受け、大津町こども計画を策定しました。

子どもたちの意見をすい上げて現在計画されていることが、以下の3点です。

- 1 遊び場をつくる
- 2 こどもと若者、保護者の居場所をつくる
- 3 こどもも保護者も気軽に相談できる環境をつくる

詳しい情報は、このQRコードからご確認ください。→

